

氏名: 並河良典

大分野: 代数学

小分野: 代数幾何学, シンプレクティック代数幾何, 特異点論

キーワード: ポアソン変形, 双有理幾何, シンプレクティック特異点

研究分野紹介:

代数多様体の中でもシンプレクティック構造をもった対象に興味がある。K3 曲面の上のベクトル束のモジュライ空間や、複素半単純リー環のべき零軌道の閉包、簾多様体などがその典型例である。これらの多様体は、シンプレクティック特異点とよばれる特異点をともなって現れるのが普通で、こうした特異点の背後には豊かな数学が隠されている。これらの対象を、双有理幾何や変形理論の立場から研究している。こうした研究分野は、代数幾何はもちろん、幾何学的表現論などとも密接な関係があって、シンプレクティック代数幾何と呼ばれている。

志望者に期待すること:

可換環論等の代数の基礎知識だけでなく、多様体やトポロジーの基礎知識があったほうがよい。自分で納得のいくまで考えること。面白い研究テーマを見つけるために、新しいこと、未知のことに、心を開いていること。